

脇町は、江戸期から明治期には、吉野川を利用した阿波藍の集散地として、また明治期から昭和期には、繭の集散地として栄え、当時の建物の代名詞である塗籠漆喰壁や虫籠窓、また江戸期から大正期へのうだつや鬼瓦の変遷など、当時の歴史・文化を伝える貴重な町並みが残されています。この歴史遺産を保存し、新たなまちづくりに活用しようとする活動は、昭和50年代後半から始まり、地域住民主体の「南町町並み保存会」が発足し、こ

の保存会を中心に、老朽化した家屋の修復や清掃活動、うだつの城下祭りといったイベントなどが盛んに行われるようになり、こうした活動の積み重ねが評価され昭和61年度に手づくり郷土賞を受賞しています。更に昭和63年には「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されたことにより、まちづくりへの気運はますます高まりを見せ、電線の地中化や町並みのライトアップ、空き家の公開やボランティアによる観光ガイドなど、官民一体となって様々なまちづくり施策を展開しています。また、景観に融合した道の駅や橋など、公共施設の整備や、老朽家屋の修理にも拍車がかかり、周辺施設と一体となった、非常に完成度の高い町並み景観を形成しています。今では情緒溢れる景観と、地域が一体となったもてなしの心が広く知られるようになり、町並みを活かしたまちづくりの代表的な事例として高い評価を受けています。



大塚家住宅

- ① 徳島県美馬市脇町
- ② ・ JR徳島線穴吹駅からバスで10分
・ 徳島自動車道脇町ICから10分
- ③ 脇町劇場、脇町郷土資料館、舟着場公園、吉田家住宅、美村が丘、最明寺 など
- ④ 毎月1回 藍々市
8月 阿波踊り、うだつの城下祭り、ジャズコンサート
- ⑤ ・ ボランティアガイド：観光案内
・ 地域住民：清掃活動 など
- ⑥ 美馬市 建設部 監理課
電話番号 0883-52-5607

